

茨城県北芸術祭 2016 出展作家、 津田翔平によるワークショップ

県北芸術祭 2016 で旧美和中学校（職員室）にて、《KYO-ZO》という暗闇の中で赤いレーザーが動きまわる作品を展示した津田翔平のワークショップを開催します。今回は身近な素材を使って、参加者全員で大きな「山のようなもの」を作ります。常陸大宮の雄大な自然、山や川、空を大きなオブジェで表現します。日頃は体験できないような、大きな作品づくりを体験しませんか！作品は、かわプラザにて展示します。3世代でのご参加も大歓迎です。お問い合わせの上、ぜひご参加ください。

ワークショップ

2017年11月19日（日）13:30 - 15:00（13:00 開場）

場所：旧美和中学校 体育館（高部454）

対象：小学生から大人まで

募集人数：50名（申し込みが定員に満たない場合は、当日参加可）

参加料：無料

服装：動きやすく、汚れてもいい服装

展示

2017年11月25日（土） - 2017年12月3日（日）9:00 - 18:00

場所：道の駅 常陸大宮-かわプラザ（岩崎717-1）

お申し込み

申込方法：

- メール 件名を「津田翔平ワークショップ」と入力し、お名前、性別、年齢、住所、電話番号、メールアドレスを、sousei@city.hitachiomiya.lg.jp までお送り下さい。
- FAX 以下の用紙に記入の上、[0295-53-6010](tel:0295-53-6010) までお申し込み下さい。

申込期限：2017年11月10日（金）

津田翔平ワークショップ 参加申込書（FAX用）

ふりがな		性別		年齢	
名前					
住所		電話番号			
		メールアドレス			

主催：常陸大宮市

お問い合わせ先：地域創生課 TEL：0295-52-1111（内線385）

津田翔平ワークショップ
「山のようなもの」を作る
WORKSHOP BY SHOHEI TSUDA
MAKE "OBJECTS LIKE MOUNTAINS"



津田翔平 | Shohei Tsuda

1986年東京都生まれ／茨城県在住。美術家、実験建築家、グラフィックデザイナー。空間における個人の存在を探究する実験や、既にそこに在る事象を志向／拡張することで意識と無意識を反転させる作家。多次元空間を紡ぎ出すかの様に制作された作品群には、一貫して解体／測量／再構築といわれる建築的要素が含まれている。表現方法は、建築・インスタレーション・絵画・彫刻・映像・音楽・ライブパフォーマンス・グラフィックデザイン等多岐にわたる。

WEB: www.shoheitsuda.net